

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称	
事業名	271	傷痍軍人関係経費	01	01	一般会計	
基本施策	7	老後の生活や低所得者の自立を支える	03	03	民生費	
			01	01	社会福祉費	
			01	01	社会福祉総務費	
担当部課名		島ヶ原支所 健康福祉課	105	105	傷痍軍人関係経費	
作成者氏名	脇坂 長充	連絡先	0595-59-2163	細々目	01	傷痍軍人関係経費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
事業の目的	傷痍軍人会会員・妻の会会員	傷痍軍人会の活動支援をすることで、会員の福利厚生等の増進を図る。傷痍軍人の活動が活発になる。
本年度事業内容	傷痍軍人会の事業への補助金の交付。 相談業務の実施。	
開始年度	平成 16 年度	終了年度 平成 年度
根拠法令・要綱等		

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.05	0.05	0.05
人件費合計(A)	360	360	360
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	11	10	9
負担金、補助及び交付金	11	10	9
その他			
合計(A+B)	371	370	369
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金			
地方債			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	371	370	369
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
活動補助金	円	11,000	10,000	9,000			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
傷痍軍人会の事業実績及び決算状況(補助実績)	事業実績により、活動状況を把握する	円	11,000 目標 (11,000)	10,000	9,000
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

<p>会員の高齢化が進み、会員数が減少しており、支援内容の検討が必要である。</p>

評価	必要性	3	執行方法等の変更が必要。 傷痍軍人の福祉の向上のための支援は必要であり、各支所単位での助成ではなく本庁一括で行なう必要がある。助成方法を見直す時期である。	総合評価
	有効性	3		
	達成度	3		
	効率性	3		
				C